

## 隈之城地区コミュニティ協議会（薩摩川内市）

# せんだんの木が照らすコミュニティの絆



隈之城地区イルミネーション

### 地区概要

薩摩川内市中心部の商業施設や病院等が多くある地区。交通の便が良く、人口は増加傾向にある。自治会加入率68%（世帯数ベース）。

### コミプラ設立の経緯

市町村合併により薩摩川内市が誕生したことを契機に、住民が主体となってまちづくりを担う新たな組織として、小学校区を範囲としてコ

ミュニティ協議会を設立。設立にあたっては、地区がどのように変わるのかについて、住民に理解を深めてもらうための説明会を実施した。

住民が1万人以上の大規模な地区であることから、多くの住民の声を効率的に反映できるよう、各団体の代表や自治会を「代議員制」とするなど組織構成を工夫しているほか、事業を全体事業と部会事業に分け、予算執行や運営が効率的に行えるよう工夫している。

### 特徴的な活動

#### ①地区全体で取り組む大規模イベント

全体活動として、「くまのじょう夏まつり」、「地区ふるさと運動会」、「コミュニティ・フェスタ（地区文化祭）」を開催しているほか、薩摩川内市主催の「はんやまつり」には地区として参加している。

開催イベントは、協議会役員と部会で実行委員会を組織し、地区内の学校、消防団・青年団などの各種団体、地区内の企業が連携・協力し、大規模地区ならではのイベントとして盛大に開催している。こういったイベントは、住民同士の交流の場となると同時に、地域外から人を呼び込むことにつながり、地域の活力を生み出している。



隈之城地区運動会



はんやまつり

#### ②イルミネーションの設置や広場の整備など住民が集まれる場づくり

災害被害にあわれた方やコロナ下において懸命に対応されている医療従事者、休校でストレスのたまった子どもたち、苦しい時期に頑張った地区のすべての方々に対して敬愛の念を込めて、地区の小学校の校庭の真ん中のせんだんの木にイルミネーションを設置した。

設置は、地区内で電気工事や建築などに関わる住民のボランティアにより行われ、点灯に合わせて小学校の金管バンドや中学校の吹奏楽によるミニコンサートを開催した。コロナで様々な影響が出る中で、住民の心を癒す場となった。

また、薩摩川内市が整備を行い令和2年4月にオープンした大原野池公園パークゴルフ場の指定管理者となり、地区住民の集う場所として、パークゴルフ大会の開催や子どもたちの活動を行うなど活用している。地区内を流れる川の堤防や河川敷も、管理者の許可を得て桜の植樹など住民で整備・管理し、住民憩いの場となっている。



隈之城地区イルミネーション

### 今後の展望（コミプラの声）

隈之城地区は転勤族や集合住宅に住む人が多いことから、地域の魅力に気付いていない住民も多く、また自治会への加入率が低い現状があるが、コミュニティ活動の魅力を最大限発信し、自治会に参加をしていない人の活動への参加を促していきたい。

### 薩摩川内市から一言

現在会長が市のコミュニティ協議会連携組織の会長も務めており、本市の地区コミュニティ協議会を牽引されている存在でもあります。この地区の成功事例を他の地区に伝えるなど、引き続き他のコミュニティと連携した活動をしていただきたいと考えています。

### 利用した補助金など

- ・薩摩川内市地区コミュニティ活性化事業補助金（基本コース）（市）（R3年度）
- ・薩摩川内市快適環境づくり補助金（市）（H30年度）
- ・緑の募金助成事業（公益財団法人がごしまみどりの基金）（H30年度）



薩摩川内市市民活動情報サイト  
（隈之城地区のページ）

Passion

人口が多いからこそ協力大事！  
状況に応じた柔軟な活動を！